

科 目	国語	学年・類型	1 年 普通科・国際文理科	単位数	3
教 科 書	言語文化（大修館書店）				
副教材等	完全マスター 古典文法（第一学習社） 新訂 国語図説 六訂版（京都書房） 必携 新明説漢文（尚文出版）				
学 習 目 標	1 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広めたり深めたりすることができるようにする。 3 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。				
学 習 心 得	基礎事項の定着に努めること。音読を大切にし、辞書や副教材を利用して基礎学力を付けていくとよい。また、予習・復習を徹底し、授業に集中できるようにすること。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	1 説話 『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」 2 漢文に親しむ 返り点の種類と用法 3 随筆 『徒然草』 「神無月のころ」 4 故事成語 『戦国策』 「蛇足」 5 故事成語 『十八史略』 「完璧」	・歴史的仮名遣いとその読みを理解する。 ・古典作品に興味を持つ。 ・返り点に従って正確に読んだり、書き下したりする。 ・用言の活用を理解する。 ・話の展開に即して、内容を読み取る。 ・訓点に従って、本文を正確に読む。 ・再度文字を理解する。 ・話の展開や登場人物の考えを理解する。 ・受身・使役を理解する。			
二 学 期	6 随筆 『枕草子』 「雪のいと高う降りたるを」 7 小説 『羅生門』 8 歌物語 『伊勢物語』 「筒井筒」 9 文章 『雑説』	・漢詩の日本文化への影響について知る。 ・当時の知識人の機知に富んだ会話の面白さを理解する。 ・登場人物の心情の変化を読み取る。 ・人間の生き方について自分の意見を持つ。 ・和歌の修辞を理解する。 ・話の展開や和歌の内容から登場人物の心情を読み取る。 ・部分否定を理解する。 ・「千里の馬」と「伯楽」が何に例えられているか理解する。			
三 学 期	10 歴史物語 『平家物語』 「木曾の最期」 11 漢詩 「静夜詩」他 12 旅行記 『土佐日記』 「門出」 13 『論語』	・和漢混交文のリズムに親しむ。 ・敬語表現を理解する。 ・話の展開を捉え、人物の心情を理解する。 ・唐詩の形式と決まりを理解する。 ・唐詩の名作に触れ、豊かな言語感覚を養う。 ・女性に仮託した作者の創作意図を理解する。 ・文章から、孔子の思想を読み取る。			

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
知識・技能	国語を適切に表現し的確に理解するために必要な基礎的・基本的な知識を習得している。	・授業中の取組 ・確認テスト
思考・判断・表現	自分の考えを他者と伝え合う力を高めるとともに、深い思考力を伸ばしている。	・ワークシートの課題 ・確認テスト
主体的に学習に取り組む態度	言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を養う。	・授業中の取組 ・ワークシートの課題